

ピアノを遊ぼう no.4

バッハから宇宙へ

バッハのダンス音楽

私は、今、バッハにはまっています。
バッハの音楽は生き物のように有機的で、
バッハの音楽は宇宙のように懐が深い。
300年前に生きたバッハの音楽は、
その後の作曲家に影響を与え続け、
現代に至るまで、様々な名曲の中にバッハの足跡を見ることが出来ます。

「ピアノを遊ぼう！」シリーズは、
クラシックの曲に、違った角度から光をあててみたり、ジャズや現代音楽やもっともっと先まで…
一つのテーマが弾けて広がって、おもちゃ箱をひっくり返したような、「楽しければ何でもOK」のピアノ遊びの会です。
今回から「バッハから宇宙へ」というタイトルで、バッハの胸を借りて、気がすむまで遊んでみようと思います。

瀬尾真喜子 Makiko Seo(ピアノ)

桐朋学園大学音楽学部演奏学科(ピアノ専攻)卒業。卒業後パリ(フランス)留学。
パリ・エコールノルマル音楽院、コンセルヴァトワール・ヨーロピアンで学び演奏家資格を取得。クロード・カーン・ヨーロピアンコンクール入賞。イタリア・イブラ国際音楽コンクール第4位入賞。テアトル・ジャルダン(パリ)にてリサイタルを開催。
東京交響楽団演奏会(東京芸術劇場大ホール)にソリストとして出演、チェコ・フィルハーモニー六重奏団との共演、NHK-FMに出演、カザルスホール、紀尾井ホール、浜離宮朝日ホール等でリサイタルを開催。
トークコンサートシリーズは9回を数え、「ピアノをあそぼう！」シリーズは今回で4回目。

HP <http://maki-p.com>



ピアノを遊ぼう！今後の予定

「ピアノを遊ぼう! no.5」

バッハのフーガ(対位法)

11/9(土) 15:00 開演

ちょっと堅苦しいイメージのあるフーガ(対位法)ですが、
バッハの紡ぎ出すフーガは神の仕事です。
そこに宇宙が見られます。
実際に分解して演奏しながら、フーガの森へご案内したいと思います。
バッハのフーガを意識したベートーベンのソナタ、
バッハのフーガが息づいている現代音楽、など演奏し比較し、
バッハの驚異を分かち合いたいと思います。

「ピアノを遊ぼう! no.6」

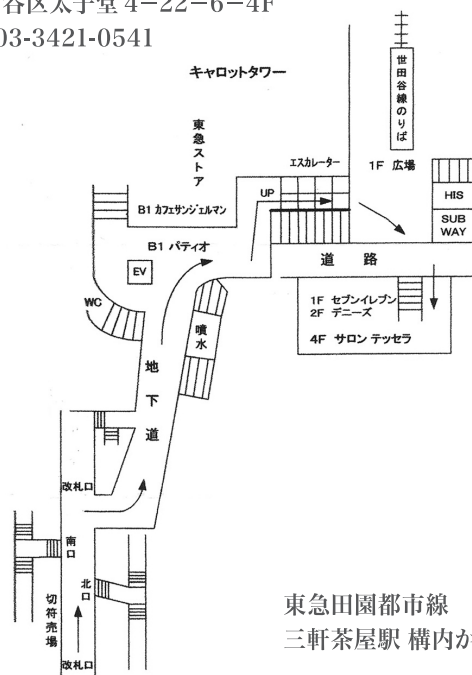
バッハのヴァリエーション(変奏曲)

12/21(土) 15:00 開演

ヴァリエーション(変奏曲)とは、テーマ(主題)となるメロディーをもとに
様々なスタイルに変奏していく曲集です。
今回演奏するシャコンヌも変奏曲の一つ。
バッハのシャコンヌは無伴奏ヴァイオリンのために作曲された名曲ですが、
その完成度の高さから、ブゾーニによってピアノ用に編曲されています。
バッハは至極のヴァリエーションを多数残しています。
様々な作曲家のヴァリエーションもご紹介しながら、
ヴァリエーションの醍醐味を味わいたいと思います。

会場へのアクセス サロンテッセラ

(東急田園都市線・世田谷線「三軒茶屋」駅前)
<http://www.salon-tessera.com/home.html>
世田谷区太子堂 4-22-6-4F
tel:03-3421-0541



東急田園都市線
三軒茶屋駅 構内から